

地球の未来を



国分寺に創る

自転車なおしマンの

森きゆき



新しいみどりの政治を！
発行：みどり三多摩
http://midori-stama.net
事務局 小金井市本町2-19-36
Tel: Fax 042-367-3787
振込口座 郵便局 00180-6-966531
多摩信用金庫一ツ橋支店
0262820

たかが道ばた、されど道ばた
道ばたから政治が見える

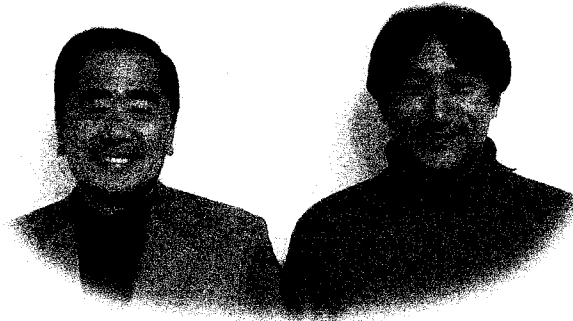
森きゆき・道ばた
トーク

ゲスト

川田龍平

(薬害エイズ被害者/東経大出身)

司会 漢人あきこ (小金井市議会議員)



・気まぐれ通信「フリーダム」を読む

朗読 鷺谷厚子 歌野美奈子 ほか

日時 3月21日 (水・祝)

午後4時開場 4時半開演

場所 いずみホール (Bホール)

入場無料

主催 みどり三多摩・国分寺

ボランティア募集中
連絡先
TEL 042.325.2844
携帯 090.2169.6674
国分寺市泉町3-4-2-105
みどり三多摩・国分寺



みどり三多摩とは？

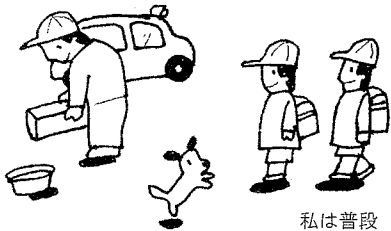
2004年夏、私たちは「みどりの会議」の考えに賛同して三多摩地域で参議院選挙に取り組みました。中村敦夫さんをはじめダム問題の藤田恵さんや食品問題の安田節子さんなど10人の比例候補によるチャレンジでした。

「みどり三多摩」はそのネットワークをもとに2006年7月発足しました。

世界では今、経済成長が唯一最大の価値とされるなか、資源の枯渇、生命環境の劣化、貧富の極端な格差、抑圧と戦争の危機が生み出され、大切なものが失われつつあります。

その一方で、持続可能で公正で民主的な社会へ舵を切ろうと世界各地で緑の党が誕生しています。その基本理念はエコロジー、社会的公正、参加民主主義、非暴力そして脱・経済成長至上主義。

私たちは自立した生活圏、持続可能な地域としての三多摩の再生を目指し、この地に根ざしながら、世界の緑の政治とつながっていきます。



私は普段
道ばたにいます。

森きゆき氏を応援します！

- 大平久子 (主婦 東元町)
- 釘本涼子 (声楽家 光町)
- 平松清房 (公園緑地設計家 戸倉)
- みのり (二胡奏者 泉町)
- 村野みすず (視覚障害者の音訳指導家 西恋ヶ窪)
- 大沢ゆたか (立川市議会議員)
- 漢人あきこ (小金井市議会議員)
- 重松朋宏 (国立市議会議員)
- 橋本久雄 (小平市議会議員)

地球の未来を国分寺に創る

地球環境の限界が見えた今、モノやスピードから心の充足へ、価値観を大きく変える必要があります。開発を抑え、自然の営みを暮らしの中におおいに取り込み、福祉と文化・芸術に癒される
 …そんな穏やかな街を創りましょう。

・・・ Slow Small Simple ・・・

●農のある風景を創る

- ・生ゴミや剪定枝の堆肥化の促進
- ・付加価値野菜の創出と地産地消の促進
- ・光公害防止
- ・市民農園増設と、ふれあい拠点づくり

●富士山の見える風景を守る

- ・景観条例で国分寺崖線周辺などの建物の高さを規制し、景観を守る

●地下水を守る

- ・雨水浸透マスの増設
- ・浸透性アスファルトへの転換
- ・涵養域の緑化
- ・ビルの基礎などによる地下水脈の攪乱防止

●農業文化の継承

- ・市内に残る土蔵や養蚕棟などの保護
- ・製茶などの民具や技術の保護と記録

●障害があっても普通に楽しめる街を創る

- ・柵型農園などバリアフリーの更なる促進

●外国人であっても普通に楽しめる街を創る

- ・市民交流を促進し行政との意思疎通を図る

●異世代交流事業の拡充

- ・学校行事の地域参加促進

●高齢者の生き甲斐を創る

- ・得意技の発掘、活躍の場づくり
- ・樹林地を活用してのシイタケ栽培やカブトムシの養殖など、働く場を創る



写真は市内西元町あたり

●環境悪化を招く東京オリンピックは要らない

●議員特権の廃止

●文化芸術施策の充実

更なる決意

認知症の症例のひとつに徘徊というのがあります。これは失われた昨日今日の記憶と明確に定着した幼少の記憶の混乱から起こる行動とされています。娘の名さえ忘れ、自分がどこにいるのかも分からない不安の中で、幼少期に脳に刷り込まれた自分の故郷の風景を探し、幼馴染を求めて彷徨っている姿でもあるのです。私は街づくりというものはこうした、人の長い時間をも加味して進めるべきだと考えます。ビル開発などによる街の過激な変化は慎むべきなのです。

私がかつて滞在したドイツのある街では戦争で破壊された建物などを、昔を知る人に聞き取り調査し、たとえ不便さをともなうものでも出来るだけ元通りに復元したといいます。やさしさの原点がここにあります。国分寺市は昭和30年代頃から人口が急増しましたが、その多くが地方出身者です。団塊の世代を中心として里山の原風景を脳の中に蓄えている人も多い筈。穏やかな風景を残してゆくことはつまり高齢者福祉でもあるのです。

私はそうした考えから里山の風情を残す、いわば自然景観の象徴として国分寺崖線の緑の保護を先の選挙で訴えて戦いました。残念ながら当選には至りませんでしたがこの間、市内の樹林地等を所有する地主さんの高齢化はなお進み、保全には急を要する事態となっています。だから私は再度、挑戦します。



写真は議員当時、市長に緑の保護の要望書を手渡す森きゆき

森きゆき (55才) のプロフィール

昭和26年、九州・天草の離島に生まれる。中学卒業後大阪に集団就職。定時制高校の演劇部で役者に見覚え、20才のとき、プロを目指して上京。修行のかたわら様々な職業を経験。22才の時、吉祥寺で民芸風屋台を利用した市民の手作りの品委託販売「自由人舎」を設立、「道ばた」に見覚める。29才の時、国分寺に移住。自転車なおしマン歴約25年。国分寺市議会議員1期歴任。

森きゆきの顔

自転車なおしマン
 俳優
 朝日カルチャーセンター講師
 杉並区立高井戸小学校ゲストティーチャー
 市民劇団みみずく代表
 元国分寺市第四中学校PTA会長
 同校学校運営協議会委員

マルチ人間 森きゆき 七変化



自転車なおしマン

♪りんりん自走車
 のんりん自走車 調子よわが♪
 軽快な音楽とともに市内を
 巡って自転車を直しています。
 道端が職場人々との接点。
 私の出発点です。



市民劇団 みみずく 代表

演劇は社会の縮図。
 小学生から高齢者まで
 近年、希薄になりがちな
 異世代間交流の理想の姿が
 ここにあります。



PTA活動

和気あいあい。
 国分寺第四中学校で二年間、
 PTA会長を務めました。
 地域ぐるみで子どもを育む
 大切さを痛感しています。

TV出演

NHK大河ドラマから各種
 再現ドラマまで、俳優とし
 ても活躍中。CMでは「オ
 ムロン身体スキャン」OA中。
 6月には「グリコのアイス
 クリーム」OA予定。

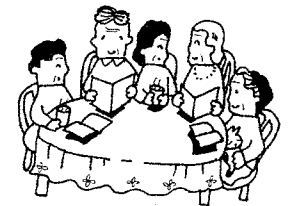
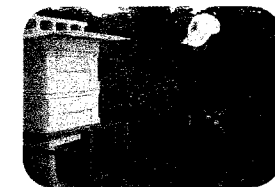


気まくれ通信フリーダム 発行

自転車を修理しながら、出会
 った人々のことや、エピソード
 や考えたことなど、言わば
 国分寺の道ばたがテーマの
 ミニコミ紙。

みつばち同好会 主宰

ミツバチは自然環境のバロ
 メーター。在来種二ホンミ
 ツバチの生息調査や飼育を
 通して三多摩地域の自然の
 有りようを見つめています。



ボランティアで朗読劇の指導

和やかな雰囲気の中、
 国分寺市内の高齢者施設で
 月一回行っています。
 また、杉並区立高井戸小学
 校では 劇づくりの指導を
 しています。